

★今日の卓話

川口市上下水道局事業管理者 小池紀晃様

『川口市の水道事業について』



1 川口市水道事業のあゆみ

昭和 25 年 3 月 創設事業認可（戦後第一号）
昭和 27 年 4 月 給水開始
昭和 33 年 8 月 鳩ヶ谷町給水開始
令和 4 年 4 月 給水開始から 70 周年

2 事業の概況（令和 3 年度末現在）

給水人口 605,063 人（行政人口 605,067 人）
給水世帯 296,538 世帯（行政世帯 296,539 世帯）
普及率は 99.99% 市内のほぼ全域

3 川口の水源

川口市の水道水 県水：地下水 = 9：1
埼玉県営水道用水（県水）
・利根川水系と荒川水系の河川表流水
・新三郷浄水場（三郷市）と大久保浄水場（さいたま市）で浄水処理され、川口市に送られている。
自己水源（地下水）
・市内の浄水場にある 38 本の深井戸（深さ約 200 m）から取水

4 安全・安心な水道水

水質基準：51 項目 全項目検査：年 4 回うち、9 項目の検査は毎月。更に、毎日検査、自動水質監視装置による 24 時間常時監視

5 - 1 水道施設（環境との調和）

7 つの浄配水場：上青木・新郷・鳩ヶ谷・神根・横曽根・石神配水・芝配水場

5 - 2 水道施設（環境との調和）

管路（水道管）… 総延長（導水管 + 送水管 + 配水管）約 1,482km

6 老朽化対策・地震対策

不排水工法による管路の更新
長寿命化された管（GX 型ダクタイル鋳鉄管）の採用 法定耐用年数 40 年→80 年程度となる

7 漏水対策

漏水発生割合：配水管：給水管 = 1%：99%
・老朽化した配水管の更新工事
・給水管のステンレス管への切替工事

9 - 1 災害対策

1t 強化段ボール製貯水槽・応急給水車

9 - 2 災害対策（家庭での備え）

水道水の備蓄方法

- ①密閉できる保存用容器を用意。
- ②容器のフタを洗浄する。
- ③容器の口いっぱいまで注ぎ、フタをしっかりと閉める。

また、冷暗所に保管で、3 日間は直接飲用可能。これ以降、1 週間程度であれば煮沸しましょう。

10 経営の仕組み

地方公営企業法に基づき独立採算が原則。
必要な事業費を水道料金収入でまかなわなくてはならない。

11 経営状況（水道）

令和 3 年 1 月からの料金改定により改善が図られているものの、昨今の燃料費・資材価格の高騰などにより、厳しい状況が続く見込み

12 今後の課題

- ①人口：令和元年度をピークに減少へ水を使う人・使う量が減ると、水道料金による収益が減少します。
- ②施設の老朽化の進行・更新費用の増大
管路更新のペースを上げて、老朽化した管路（水道管）が増え続けている状況です。
- ③危機管理対策の強化：多くの自然災害の経験を踏まえた危機管理対策の強化が急務です。
また、サイバーテロなど、対策すべき「危機」も多様化しています。
- ④職員の人材不足・技術継承の問題
規模の小さな事業体ほど職員の人材不足が深刻です。また、ベテラン職員の大量退職による技術継承も大きな課題となっています。



川口市上下水道局事業管理者 小池紀晃様
田中雄太様 ありがとうございます！

★出席・ニコニコ報告

森田副委員長

稲川 和成	小池様本日は卓話ありがとうございます
大杉 能弘	本日はよろしくお願いいたします
切通 勇次	WBC やったね！
小林 忠	小池様卓話よろしくお願いします
須田 清	祝 SAMURAI
田中 一任	小池様本日はありがとうございます
藤原 忠由	小池様よろしくお願いいたします
増田 徹	本日はよろしくお願いいたします
森川 昌紀	小池様本日はよろしくお願いいたします
森田 康之	小池様卓話楽しみにしています

10 口 10,000 円 累計 201,000 円

会員	出席	計算	MU	%
26	11	24	1	50